授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国語Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 文の成り立ち・品詞 2 付属語 3 品詞の識別・意味用法の理解 4 敬語 5 敬語 6 敬語 7 四字熟語 8 ことわざ・故事成語・慣用句 9 ことわざ・故事成語・慣用句 10 ことわざ・故事成語・慣用句 11 対義語・同義語・同音異義語 12 対義語・同義語・同音異義語 13 対義語・同義語・同音異義語 14 対義語・同義語・同音異義語 15 範囲内まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国語Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 文法 2 文法 3 文法 4 文法 5 漢字・語句 6 漢字・語句 7 漢字・語句 8 漢字・語句 9 文学史　中古文学 10 文学史　中古文学 11 文学史　中古文学 12 文学史　中古文学 13 文学史　近世文学 14 文学史　近世文学 15 文学史　近現代の文学
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	文章理解Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 内容把握問題 2 内容把握問題 3 内容把握問題 4 内容把握問題 5 内容把握問題 6 内容把握問題 7 文章整序問題 8 文章整序問題 9 文章整序問題 10 文章整序問題 11 空欄補充問題 12 空欄補充問題 13 空欄補充問題 14 空欄補充問題 15 難解語
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	文章理解Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 文章理解　内容把握 2 文章理解　内容把握 3 文章理解　内容把握 4 文章理解　内容把握 5 文章理解　空欄補充 6 文章理解　空欄補充 7 文章理解　文章整序 8 文章理解　文章整序 9 文章理解　空欄補充 10 文章理解　空欄補充 11 英語　読法 12 英語　読法 13 英語　文法 14 英語　文法 15 英語　まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	数的判断Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 序章　数と文字式の計算 2 方程式 3 　不等式 4 　過不足算 5 　平均算　　年齢算 6 方程式　まとめ 7 整数・計算パズル　約数と倍数 8 　割り算の余り・カレンダー 9 　整数の性質・数列 10 　魔方陣・虫食算・覆面算・ｎ進法 11 整数・計算パズル　まとめ 12 割合と比　割合 13 　比 14 　売買算　濃度 15 割合と比　まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	数的判断Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式 2 方程式 3 方程式　まとめ 4 整数・計算パズル　約数と倍数 5 　割り算の余り・カレンダー 6 　整数の性質・数列 7 　魔方陣・虫食算・覆面算・ｎ進法 8 整数・計算パズル　まとめ 9 割合と比　割合 10 　比 11 　売買算　濃度 12 割合と比　まとめ 13 速さ　　旅人算 14 　通過算・流水算 15 　時計算 16 速さ　まとめ 17 仕事算 18 　給排水算・ニュートン算 19 仕事算　給排水算・ニュートン算 20 仕事算　まとめ 21 場合の数 22 　順列 23 　道順 24 場合の数　まとめ 25 確率　事象と確率 26 　赤玉白玉・くじ引き 27 　サイコロ・コイン 28 確率　まとめ 29 数的判断　まとめ 30 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	判断推理Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 「論理」　対偶と三段論法・確定条件 2 「論理」　複合命題の分解・「または」と「かつ」・論理と集合 3 「論理」　まとめ 4 「集合の要素の個数」　ベン図・キャロル図・特殊な考え方 5 「集合と要素の個数」　まとめ 6 「順序の決定」　パズル化・男女の区別・確定条件・順序と対応 7 「順序の決定」　組み合わせ・変動前の可能性・順序の数値条件 8 「順序の決定」　時刻表の場合・時計のずれ・方程式 9 「順序の決定」　まとめ 10 「対応」　対応表・2集合対応・男女の区別・確定条件 11 「対応」　数値対応表・複数関係・スケジュール・パズル化 12 「対応」　まとめ 13 「位置と方位」　平面型・2列型・位置と職業 14 「位置と方位」　議長席・円卓・出会い・見える方位、距離 15 「位置と方位」　まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	判断推理Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 「論理」　対偶と三段論法・確定条件 2 「論理」　複合命題の分解・「または」と「かつ」・論理と集合 3 「論理」　まとめ 4 「集合の要素の個数」　ベン図・キャロル図・特殊な考え方 5 「集合と要素の個数」　まとめ 6 「順序の決定」　パズル化・男女の区別・確定条件・順序と対応 7 「順序の決定」　組み合わせ・変動前の可能性・順序の数値条件 8 「順序の決定」　時刻表の場合・時計のずれ・方程式 9 「順序の決定」　まとめ 10 「対応」　対応表・2集合対応・男女の区別・確定条件 11 「対応」　数値対応表・複数関係・スケジュール・パズル化 12 「対応」　まとめ 13 「位置と方位」　平面型・2列型・位置と職業 14 「位置と方位」　議長席・円卓・出会い・見える方位、距離 15 「勝ち負け」　トーナメント戦 16 「勝ち負け」　リーグ戦 17 「勝ち負け」　まとめ 18 「カードゲーム」　カード 19 「カードゲーム」　ゲーム 20 「カードゲーム」　まとめ 21 「うその発言」　該当者・表・グループ分け 22 「うその発言」　まとめ 23 「推理・手順」　推理・的中・帽子 24 「推理・手順」　手順・移動回数・油わけ算・てんびん 25 「推理・手順」　まとめ 26 「暗号」　置き換え・読解・演算・2進法 27 「暗号」ﾄﾊﾞｼｮﾐ（分置式）・ｽﾞﾗｼｮﾐ・演算 28 「暗号」　まとめ 29 判断推理　まとめ 30 判断推理　まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	社会科学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	政治Ⅰ
授業計画	1 政治の基本概念 2 権力分立論（議院内閣制） 3 権力分立論（大統制） 4 日本国憲法の特色・基本的人権総論 5 包括的基本権 6 精神的自由権・経済的自由権 7 人身の自由 8 社会権 9 能動的権利 10 国会① 11 国会② 12 内閣① 13 内閣② 14 裁判所 15 地方自治
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	社会科学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	経済分野の基礎知識を学び、有識者による実践的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習及び有識者による実践的知識を学ぶ
達成目標	公務に必要な経済の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	経済Ⅰ
授業計画	1 経済社会の変容と経済体制 2 現代の企業 3 現代の市場 4 現代の市場 5 国民所得 6 経済成長と景気循環 7 通貨制度と金融政策 8 財政制度 9 財政政策① 10 財政政策② 11 日本経済の動向 12 現代の諸問題 13 国際経済の動向 14 国際経済の動向 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	社会科学Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	労働問題・環境問題など、社会分野の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な社会問題の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	社会
授業計画	1 第一章　社会理論 2 第一章　社会理論 3 第一章　確認・第二章　労働問題 4 第二章　労働問題 5 第二章　確認・第三章　社会保障① 6 第三章　社会保障① 7 第三章　社会保障② 8 第三章　確認 9 第四章　環境問題 10 第四章　環境問題 11 第五章　国際関係 12 第五章　国際関係 13 第六章　現代の諸相 14 第六章　現代の諸相 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	人文科学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	日本史Ⅰ
授業計画	1 「原始」旧石器文化・縄文文化・弥生文化・大和政権と古墳文化 2 「古代」聖徳太子の政治と飛鳥文化・大化の改新と白鳳文化 3 「古代」律令体制の完成と天平文化 4 「古代」平安時代と国風文化 5 「古代」文化 6 「古代」まとめ 7 「中世」鎌倉時代 8 「中世」室町時代 9 「近世」封建社会の確立 10 「近世」封建社会の確立 11 「近世」文治政治と元禄文化 12 「近代」封建社会の確立 13 「近代」幕末・明治維新と文明開化 14 「近代」第一次世界大戦と戦後の外交・第二次世界大戦と日本 15 日本史まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	人文科学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	古代および世界を中心とした世界の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な世界社会の歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	世界史Ⅰ
授業計画	1 古代文明 2 中国史１ 3 中国史１ 4 中国史３ 5 「中国史」まとめ 6 周辺諸国の動向 7 イスラム世界 8 古代地中海世界 9 中世ヨーロッパ世界 10 近代ヨーロッパの誕生 11 １９世紀前半の欧米 12 １９世紀後半の欧米 13 第一次世界大戦 14 第二次世界大戦 15 第二次世界大戦後の世界
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	人文科学Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	地理Ⅰ
授業計画	1 「自然環境と地図」地形 2 「自然環境と地図」地形 3 「自然環境と地図」地形 4 「自然環境と地図」地図の特色と利用 5 「自然環境と地図」世界の気候・植生・土壌 6 「自然環境と地図」世界の気候・植生・土壌 7 「資源と産業」食料の生産と消費 8 「資源と産業」エネルギー資源と原料資源 9 「世界の国々」 10 「世界の国々」 11 「生活と地域」 12 「生活と地域」 13 「日本の地理」 14 「日本の地理」 15 地理まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	自然科学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	物質の仕組みや物質の変化を知識として深める。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	化学理論の理解と化学各論（無機化合物）についての知識を深める
教科書	オリジナルテキスト
特記	化学
授業計画	1 物質の分類 2 物質の粒子 3 化学結合 4 状態変化 5 気体の性質 6 液体の性質 7 コロイド 8 化学変化とエネルギー 9 化学平衡 10 酸と塩基 11 酸化と環元 12 金属のイオン化傾向 13 まとめ 14 まとめ 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	自然科学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める
教科書	オリジナルテキスト
特記	生物
授業計画	1 第一章　生体の構造・細胞 2 第一章　生体の構造・細胞分裂 3 第一章　生体の構造・組織と器官 4 第二章　酸素・呼吸・同化 5 第二章　消化作用 6 第三章　無為・有性生殖 7 第四章　メンデルの法則 8 第四章　染色体と遺伝現象 9 第四章　遺伝子の本体と変異 10 第五章　興奮・神経系・受容器と作動体 11 第六章　自律神経とホルモンによる調整 12 第七章　生物の集団 13 第六章　体液・免疫 14 第六章　循環系・肝・腎臓 15 まとめ　確認・第八章　生態系・退化
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	自然科学Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	物理
授業計画	1 運動の表現① 2 運動の表現① 3 運動の表現② 4 運動の表現② 5 力の表現① 6 力の表現① 7 力学的エネルギー① 8 力学的エネルギー① 9 力学的エネルギー②（運動量） 10 力学的エネルギー②（運動量） 11 熱量 12 熱量 13 波動について① 14 波動について① 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	自然科学Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	基本的な数学計算の能力を身につける
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	数と式、方程式中心に、基礎的な知識と計算技術を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	数学Ⅰ
授業計画	1 実数・指数 2 平方根 3 因数分解 4 剰余の定理 5 不等式 6 解と係数の関係 7 判別式 8 1次関数 9 2次関数① 10 2次関数② 11 2次関数③ 12 図形の移動 13 不等式と領域 14 三角関数 15 指数・対数　総まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	自然科学Ｖ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる
教科書	オリジナルテキスト
特記	地学Ｉ
授業計画	1 「地球の姿と動く大地」地球の形と内部構造 2 「地球の姿と動く大地」動く大地 3 「地球の姿と動く大地」地震 4 「地球の姿と動く大地」プレートと日本列島 5 「地球と人類」地層の比較 6 「地球と人類」地質年代と日本列島の変遷・地球の資源と環境の変化 7 「岩石」火成岩とマグマ・堆積岩と風化作用 8 「岩石」変成岩と造山運動 9 「大気と海洋」大気の構造と地球の熱収支 10 「大気と海洋」雲と降雨 11 「大気と海洋」地球をめぐる大気 12 「大気と海洋」気象現象と日本の四季・海洋と海水 13 「太陽系と宇宙の構造」地球の運動・太陽系と惑星 14 「太陽系と宇宙の構造」恒星・銀河と宇宙 15 「地球と人類」地球の誕生と生命の起源・地形の変化
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎分野総合
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	１２０時間（８単位）
授業コマ数	１２０コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験１ 2 模擬試験１の解説 3 基礎的なレベルの模擬試験２ 4 模擬試験２の解説 5 基礎的なレベルの模擬試験３ 6 模擬試験３の解説 7 基礎的なレベルの模擬試験４ 8 模擬試験４の解説 9 基礎的なレベルの模擬試験５ 10 模擬試験５の解説 11 基礎的なレベルの模擬試験６ 12 模擬試験６の解説 13 基礎的なレベルの模擬試験７ 14 模擬試験７の解説 15 基礎的なレベルの模擬試験８ 16 模擬試験８の解説 17 基礎的なレベルの模擬試験９ 18 模擬試験９の解説 19 基礎的なレベルの模擬試験１０ 20 模擬試験１０の解説 21 基礎的なレベルの模擬試験１１ 22 模擬試験１１の解説 23 基礎的なレベルの模擬試験１２ 24 模擬試験１２の解説 25 基礎的なレベルの模擬試験１３ 26 模擬試験１３の解説 27 基礎的なレベルの模擬試験１４ 28 模擬試験１４の解説 29 基礎的なレベルの模擬試験１５ 30 模擬試験１５の解説

31 基礎的なレベルの模擬試験１６
32 模擬試験１６の解説
33 基礎的なレベルの模擬試験１７
34 模擬試験１７の解説
35 基礎的なレベルの模擬試験１８
36 模擬試験１８の解説
37 基礎的なレベルの模擬試験１９
38 模擬試験１９の解説
39 基礎的なレベルの模擬試験２０
40 模擬試験２０の解説
41 基礎的なレベルの模擬試験２１
42 模擬試験２１の解説
43 基礎的なレベルの模擬試験２２
44 模擬試験２２の解説
45 基礎的なレベルの模擬試験２３
46 模擬試験２３の解説
47 基礎的なレベルの模擬試験２４
48 模擬試験２４の解説
49 基礎的なレベルの模擬試験２５
50 模擬試験２５の解説
51 基礎的なレベルの模擬試験２６
52 模擬試験２６の解説
53 基礎的なレベルの模擬試験２７
54 模擬試験２７の解説
55 基礎的なレベルの模擬試験２８
56 模擬試験２８の解説
57 基礎的なレベルの模擬試験２９
58 模擬試験２９の解説
59 基礎的なレベルの模擬試験３０
60 模擬試験３０の解説
61 基礎的なレベルの模擬試験３１
62 模擬試験３１の解説
63 基礎的なレベルの模擬試験３２
64 模擬試験３２の解説
65 基礎的なレベルの模擬試験３３
66 模擬試験３３の解説
67 基礎的なレベルの模擬試験３４
68 模擬試験３４の解説
69 基礎的なレベルの模擬試験３５
70 模擬試験３５の解説
71 基礎的なレベルの模擬試験３６
72 模擬試験３６の解説
73 基礎的なレベルの模擬試験３７
74 模擬試験３７の解説
75 基礎的なレベルの模擬試験３８
76 模擬試験３８の解説
77 基礎的なレベルの模擬試験３９
78 模擬試験３９の解説
79 基礎的なレベルの模擬試験４０

80 模擬試験４０の解説
81 基礎的なレベルの模擬試験４１
82 模擬試験４１の解説
83 基礎的なレベルの模擬試験４２
84 模擬試験４２の解説
85 基礎的なレベルの模擬試験４３
86 模擬試験４３の解説
87 基礎的なレベルの模擬試験４４
88 模擬試験４４の解説
89 基礎的なレベルの模擬試験４５
90 模擬試験４５の解説
91 基礎的なレベルの模擬試験４６
92 模擬試験４６の解説
93 基礎的なレベルの模擬試験４７
94 模擬試験４７の解説
95 基礎的なレベルの模擬試験４８
96 模擬試験４８の解説
97 基礎的なレベルの模擬試験４９
98 模擬試験４９の解説
99 基礎的なレベルの模擬試験５０
100 模擬試験５０の解説
101 基礎的なレベルの模擬試験５１
102 模擬試験５１の解説
103 基礎的なレベルの模擬試験５２
104 模擬試験５２の解説
105 基礎的なレベルの模擬試験５３
106 模擬試験５３の解説
107 基礎的なレベルの模擬試験５４
108 模擬試験５４の解説
109 基礎的なレベルの模擬試験５５
110 模擬試験５５の解説
111 基礎的なレベルの模擬試験５６
112 模擬試験５６の解説
113 基礎的なレベルの模擬試験５７
114 模擬試験５７の解説
115 基礎的なレベルの模擬試験５８
116 模擬試験５８の解説
117 基礎的なレベルの模擬試験５９
118 模擬試験５９の解説
119 基礎的なレベルの模擬試験６０
120 模擬試験６０の解説
121 基礎的なレベルの模擬試験６１
122 模擬試験６１の解説
123 基礎的なレベルの模擬試験６２
124 模擬試験６２の解説
125 基礎的なレベルの模擬試験６３
126 模擬試験６３の解説
127 基礎的なレベルの模擬試験６４

	128	模擬試験６４の解説
	129	基礎的なレベルの模擬試験６５
	130	模擬試験６５の解説
	131	基礎的なレベルの模擬試験６６
	132	模擬試験６６の解説
	133	基礎的なレベルの模擬試験６７
	134	模擬試験６７の解説
	135	基礎的なレベルの模擬試験６８
	136	模擬試験６８の解説
	137	基礎的なレベルの模擬試験６９
	138	模擬試験６９の解説
	139	基礎的なレベルの模擬試験７０
	140	模擬試験７０の解説
	141	基礎的なレベルの模擬試験７１
	142	模擬試験７１の解説
	143	基礎的なレベルの模擬試験７２
	144	模擬試験７２の解説
	145	基礎的なレベルの模擬試験７３
	146	模擬試験７３の解説
	147	基礎的なレベルの模擬試験７４
	148	模擬試験７４の解説
	149	基礎的なレベルの模擬試験７５
	150	模擬試験７５の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法学概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 法学 2 法学 3 行政法 4 行政法 5 行政法 6 行政法 7 行政法 8 行政法 9 民法 10 民法 11 民法 12 民法 13 刑法 14 刑法 15 法学まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経済事情Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	経済事情の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済事情の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 日本経済史 2 日本経済史 3 日本経済史 4 日本経済史 5 世界経済史 6 世界経済史 7 世界経済史 8 世界経済史 9 日本経済事情 10 日本経済事情 11 日本経済事情 12 日本経済事情 13 世界経済事情 14 世界経済事情 15 経済まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	文章表現
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	専門論文・論作文対策について学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	専門・教養の論作文対策から公務に必要な基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 作文 2 作文 3 作文 4 作文 5 作文 6 作文 7 作文 8 作文 9 論文 10 論文 11 論文 12 論文 13 論文 14 論文 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス基礎
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 職場のマナー 2 職場のマナー 3 職場のマナー 4 職場のマナー 5 挨拶と敬語 6 挨拶と敬語 7 挨拶と敬語 8 挨拶と敬語 9 電話対応 10 電話対応 11 電話対応 12 電話対応 13 営業マナーと商品説明・クレーム対応 14 営業マナーと商品説明・クレーム対応 15 社会人マナー
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン基礎
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCELの操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 パソコンの基本操作① 2 パソコンの基本操作② 3 パソコンの基本操作③ 4 パソコンの基本操作④ 5 マイクロソフトオフィスの機能 6 WORDの基本操作① 7 WORDの基本操作② 8 WORDの基本操作③ 9 WORDの基本操作④ 10 WORD効果測定 11 EXCELの基本操作① 12 EXCELの基本操作② 13 EXCELの基本操作③ 14 EXCELの基本操作④ 15 EXCEL効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	漢字Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 漢字の訓読み　練習問題 2 漢字の訓読み　練習問題 3 送り仮名　練習問題 4 送り仮名　練習問題 5 熟語　練習問題 6 熟語　練習問題 7 誤字・訂正　練習問題 8 誤字・訂正　練習問題 9 同意意義　練習問題 10 同意意義　練習問題 11 異字同訓　練習問題 12 異字同訓　練習問題 13 模擬試験 14 模擬試験 15 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	漢字能力検定３級合格
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	漢字Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 漢字の訓読み 2 漢字の訓読み 3 送り仮名 4 送り仮名 5 熟語 6 熟語 7 誤字　訂正 8 誤字　訂正 9 同音異義 10 同音異義 11 反対語・類義語 12 反対語・類義語 13 漢字の意味・漢字の使い方 14 漢字の意味・漢字の使い方 15 練習問題
成績評価方法 (試験実施方法)	漢字能力検定２級合格
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	漢字Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 漢字の訓読み 2 送り仮名 3 熟語 4 熟語 5 誤字　訂正 6 誤字　訂正 7 同音異義・異字同訓 8 同音異義・異字同訓 9 反対語・類義語 10 反対語・類義語 11 漢字の意味・漢字の使い方 12 特殊な漢字の読み書き 13 ことわざ・故事 14 成語・慣用句 15 ことわざ・故事・成語・慣用句
成績評価方法 (試験実施方法)	漢字能力検定１級合格
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	解剖学・生理学
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	６０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ
授業概要	人体の構造と機能及び心身の発達に関する知識を系統的に習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	人体の構造と機能及び心身の発達に関する知識を系統的に理解する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 人体の作りとその役割（細胞・組織・器官・器官系） 2 人体の作りとその役割（細胞・組織・器官・器官系） 3 体液（体液の組成・細胞外液・細胞内液） 4 体液（体液の組成・細胞外液・細胞内液） 5 運動系（体表からみる人体の構造） 6 運動系（体表からみる人体の構造） 7 運動系（全身の骨格） 8 運動系（全身の骨格） 9 運動系（骨格筋） 10 運動系（骨格筋） 11 運動系（運動の調節） 12 運動系（反射） 13 神経系（神経細胞の性質） 14 神経系（中枢神経概論） 15 神経系（大脳・脊髄） 16 神経系 17 神経系（自律神経系） 18 神経系（自律神経系） 19 神経系（まとめ） 20 感覚器系（視覚） 21 感覚器系（その他の視覚） 22 感覚器系（その他の視覚） 23 呼吸器系（気道） 24 呼吸器系（肺） 25 呼吸器系 26 呼吸器系（呼吸調節・神経系まとめ） 27 呼吸器系・感覚器まとめ 28 循環系 29 循環系（心臓） 30 循環系（血管）

	31	循環系調節機構
	32	神経系まとめ
	33	消化器系（口腔・食道・胃）
	34	消化器系（小腸）
	35	小腸の機能・大腸
	36	小腸の付属器官
	37	循環器まとめ・泌尿器系
	38	循環器まとめ・泌尿器系
	39	排尿機構
	40	生殖
	41	消化管まとめ・生殖
	42	内分泌・老化
	43	内分泌
	44	内分泌
	45	血液
	46	血液まとめ
	47	血液・免疫系
	48	血液・免疫系
	49	神経系・感覚系まとめ
	50	免疫系
	51	筋・骨格系（構造と機能・筋肉・骨と関節）
	52	人体の構造・構成まとめ
	53	筋・骨格系・皮膚系まとめ
	54	筋・骨格系・皮膚系まとめ
	55	皮膚系
	56	皮膚系
	57	代謝・ミネラル・ビタミン
	58	生命の維持
	59	解剖学・生理学まとめ
	60	解剖学・生理学まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	病理学・法医学
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	病因や病変、障害、損傷、炎症、腫瘍といった疾病の基本を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	疾病及び障害に関する知識を系統的に習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 疾患（病因） 2 疾患（病因） 3 疾患（病因） 4 疾患（発症と経過・回復に必要な要素） 5 疾患（回復と予防） 6 疾患（回復と予防・循環障害） 7 循環障害 8 循環障害 9 退行性病変 10 退行性病変 11 進行性病変 12 物質代謝障害（水・電解質・糖質） 13 物質代謝障害（糖質・蛋白質・脂肪・色素） 14 物質代謝障害（色素・ビタミン） 15 物質代謝障害（ビタミン・酸塩基異常・内分泌） 16 物質代謝障害（内分泌異常）・炎症と感染症（炎症） 17 炎症と感染症（炎症） 18 炎症と感染症（感染症） 19 炎症と感染症（感染症） 20 炎症と感染症（感染症）・損傷 21 老化と死 22 老化と死・先天異常 23 先天異常 24 まとめ試験（模擬試験） 25 まとめ試験解説 26 先天異常 27 腫瘍 28 腫瘍 29 腫瘍 30 臨床検査データの見方・総括
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	薬理学
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	疾病及び障害に関する知識を系統的に習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	薬物の作用や動態を通じて薬剤投与に関する理解を深める
授業計画	1 薬物総論 2 薬物総論 3 薬物総論 4 薬物総論 5 薬物の有害作用 6 薬物の有害作用 7 救急救命処置に用いられる薬剤 8 救急救命処置に用いられる薬剤 9 救急救命処置に用いられる薬剤 10 救急救命処置に用いられる薬剤 11 使用頻度の高い薬 12 使用頻度の高い薬 13 使用頻度の高い薬 14 使用頻度の高い薬 15 使用頻度の高い薬 16 使用頻度の高い薬 17 輸液・輸血製材 18 輸液・輸血製材 19 輸液・輸血製材 20 輸液・輸血製材 21 保存と保守管理 22 保存と保守管理 23 医薬品まとめ 24 医薬品まとめ 25 検査（目的・基準値など） 26 検査（種類） 27 検査（緊急検査） 28 検査（緊急検査） 29 薬物と検査まとめ 30 薬物と検査まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	健康と社会保障
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	公衆衛生の基本的考え方、国民の健康や医療について理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	公衆衛生の基本的考え方を理解し、医療及び福祉についての知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 人間と人間生活（身体・心） 2 人間と人間生活（生活） 3 科学的思考の基礎 4 科学的思考の基礎 5 生命の倫理と医の倫理 6 生命の倫理と医の倫理 7 救急救命士の職業倫理 8 救急救命士の職業倫理 9 保健医療制度の仕組みと現状（公衆衛生） 10 保健医療制度の仕組みと現状（公衆衛生） 11 保健医療制度の仕組みと現状（医療を取り巻く環境） 12 保健医療制度の仕組みと現状（医療を取り巻く環境） 13 保健医療制度の仕組みと現状（医療供給体制・環境保健） 14 保健医療制度の仕組みと現状（医療供給体制・環境保健） 15 保健医療制度の仕組みと現状（労働衛生・学校保健・母子保健） 16 保健医療制度の仕組みと現状（労働衛生・学校保健・母子保健） 17 保健医療制度の仕組みと現状（地域保健・高齢者・精神保健福祉） 18 保健医療制度の仕組みと現状（地域保健・高齢者・精神保健福祉） 19 社会保障と社会福祉（社会保障・社会福祉の仕組み） 20 社会保障と社会福祉（社会保障・社会福祉の仕組み） 21 社会保障と社会福祉（社会保険と制度） 22 社会保障と社会福祉（社会保険と制度） 23 社会保障と社会福祉（社会保険と制度） 24 社会保障と社会福祉（社会保険と制度） 25 社会保障と社会福祉（社会福祉と制度） 26 社会保障と社会福祉（社会福祉と制度） 27 社会保障と社会福祉（社会福祉と制度） 28 社会保障と社会福祉（社会福祉と制度） 29 まとめ 30 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急医学概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	国内や地域の救急医療体制や災害医療について理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	地域における救急救命士の役割及び医療体制について理解する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 心肺蘇生法手順について 2 救命の連鎖 3 一次救命処置 4 一次救命処置 5 一次救命処置 6 一次救命処置 7 救急蘇生ガイドライン 8 小児・新生児/救命講習 9 救急蘇生ガイドライン 10 小児・新生児/救命講習 11 初期・二・三次医療機関 12 アルゴリズム・プロトコール 13 メディカルコントロール 14 メディカルコントロール 15 救急活動 16 救急活動 17 救急活動・ＭＩＳＴ 18 接遇とコミュニケーション 19 コミュニケーション・リビングウィル 20 コミュニケーション・リビングウィル 21 救急救命士に関連する法令（救急救命士法） 22 救急救命士に関連する法令（救急救命士法） 23 救急救命士に関連する法令（救急救命士法） 24 救急救命士に関連する法令（救急救命士法） 25 救急救命士に関連する法令（その他の法令） 26 救急救命士に関連する法令（その他の法令） 27 救急救命士に関連する法令（その他の法令） 28 救急救命士の養成と生涯教育 29 まとめ 30 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急医学概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	トリアージ、多数傷病者への対応標準化トレーニングの概念を理解する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	救急現場、搬送過程における災害医療についての知識を系統的に習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 災害の概念 2 災害について 3 トリアージ 4 トリアージ 5 トリアージ 6 災害 7 災害 8 災害 9 災害サイクル 10 CBRNE 11 CBRNE 12 CBRNE 13 CBRNE 14 MCLS 15 MCLS 16 MCLS 17 MCLS 18 MCLS 19 MCLS 20 感染対策 21 感染対策 22 感染対策 23 感染対策 24 感染対策 25 感染対策 26 感染対策 27 感染対策 28 感染対策 29 ストレス 30 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	観察・判断
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	全身状態・局所の観察を理解する。緊急度・重症度の判断を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	救急救命処置に係る適応や合併症、医療事故対策について理解する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 観察の目的と意義 2 観察の基本（バイタルサイン） 3 バイタルサイン 4 観察の方法 5 状況評価 6 状況評価 7 初期評価 8 初期評価・全身観察 9 車内活動 10 全身状態の観察 11 全身状態の観察 12 気道呼吸の観察 13 循環の観察 14 循環の観察 15 循環の観察 16 全身状態の観察（意識） 17 全身状態の観察（意識） 18 全身状態の観察（麻痺） 19 全身状態の観察（まとめ） 20 全身状態の観察（まとめ） 21 局所の観察（皮膚・頭部・顔面） 22 局所の観察（皮膚・頭部・顔面） 23 局所の観察（頸部・胸部） 24 局所の観察（頸部・胸部） 25 局所の観察（腹部） 26 局所の観察（腹部） 27 局所の観察（骨盤・四肢） 28 緊急度・重症度判断 29 資器材による観察 30 資器材による観察（まとめ）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救命処置
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	４５時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	救急救命処置、各種特定行為プロトコールについて理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	救急救命処置に係る適応や合併症、医療事故対策について理解する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 一次救命処置（ＢＬＳ） 2 一次救命処置（ＢＬＳ） 3 一次救命処置（ＢＬＳ） 4 一次救命処置（ＢＬＳ） 5 一次救命処置（ＢＬＳ） 6 一次救命処置（ＢＬＳ） 7 一次救命処置（ＢＬＳ） 8 一次救命処置（ＢＬＳ） 9 一次救命処置（ＢＬＳ） 10 一次救命処置（ＢＬＳ） 11 気道確保・異物除去・吸引 12 気道確保・異物除去・吸引・人工呼吸器 13 心肺蘇生法・自動心臓マッサージ器 14 小児・乳児ＢＬＳ 15 心肺機能停止プロトコル 16 心肺機能停止プロトコル 17 上気道デバイス 18 上気道デバイス 19 傷病者搬送・体位管理・保温 20 傷病者搬送・体位管理・保温 21 創傷処置・固定 22 資器材取扱い・車外救出 23 資器材取扱い・車外救出 24 車外救出 25 在宅医療の継続 26 在宅医療の継続 27 気管挿管 28 気管挿管

	29	気管挿管
	30	気管挿管
	31	気管挿管
	32	気管内吸引
	33	気管内吸引
	34	静脈路確保
	35	静脈路確保
	36	静脈路確保
	37	静脈路確保
	38	薬剤投与（アドレナリン・ブドウ糖）
	39	薬剤投与（アドレナリン・ブドウ糖）
	40	救急業務各プロトコール
	41	救急業務各プロトコール
	42	救急業務各プロトコール
	43	妊婦・新生児の基礎知識
	44	分娩介助
	45	分娩介助
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急症候学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	意識障害、脳卒中の症候・徴候に対する必要な処置が理解できる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	症候・病態ごとに観察、評価、鑑別、処置に関する知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 意識障害の評価法（ＪＣＳ・ＧＣＳ） 2 一次性脳病変と二次性脳病変に関して 3 一次性脳病変と二次性脳病変の意識障害の違い 4 低血糖に関する詳細 5 バイタルサインの異常と原因疾患 6 意識障害に随伴する一般症候 7 意識障害　まとめ 8 頭痛の概論 9 頭痛の種類 10 頭痛以外の随伴症状と疾患 11 痙攣の概論 12 痙攣の種類・発症要因 13 痙攣症状の区別 14 重症度の判断・運動麻痺の概論 15 運動麻痺 16 めまいの概論 17 めまい 18 めまい 19 呼吸困難（吸気性・呼気性の分類） 20 呼吸困難（混合性） 21 呼吸困難と随伴症候 22 呼吸困難（緊急度・重症度の判断） 23 呼吸困難（現場観察・処置） 24 喀血の概論・呼吸器系 25 喀血（原因疾患） 26 喀血（観察と処置） 27 範囲内のまとめ（痙攣・運動麻痺） 28 範囲内のまとめ（めまい） 29 範囲内のまとめ（呼吸困難） 30 範囲内のまとめ（喀血）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急症候学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	意識障害、脳卒中の症候・徴候に対する必要な処置が理解できる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	症候・病態ごとに観察、評価、鑑別、処置に関する知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 失神 2 失神 3 失神 4 失神 5 胸痛 6 胸痛 7 胸痛 8 胸痛 9 胸痛 10 動悸 11 動悸 12 動悸 13 腹痛 14 腹痛 15 腹痛 16 腹痛 17 吐下血 18 吐下血 19 吐下血 20 吐下血 21 腰痛 22 腰痛 23 腰痛・背部痛 24 腰痛・背部痛 25 背部痛 26 背部痛 27 体温上昇 28 体温上昇 29 まとめ 30 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	病態生理学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	心肺停止の病態生理が理解でき観察、評価、処置及び搬送に反映できる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	症候・病態ごとに観察、評価、鑑別、処置に関する知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 心肺停止の概念・死戦期呼吸 2 疫学・ウツタイン様式 3 心臓の機能・心肺停止の病因 4 心臓・心電図基礎・不整脈 5 組織の酸素化 6 心肺蘇生中の循環 7 心肺蘇生の循環・冠灌流圧・脳灌流圧 8 心拍再開後の後症候群 9 心拍再開後に悪影響を与える因子 10 心拍再開後の後の復帰について 11 心電図分類 12 心電図分類 13 心肺停止（まとめ） 14 心肺停止（総復習） 15 心肺停止（総復習2） 16 ショックの概論・体内水分量の調節 17 循環血液量減少性ショック 18 循環血液量減少性ショック 19 心原性ショック 20 心原性ショック 21 心外閉塞・拘束性ショックの概論 22 心タンポナーデ・緊張性気胸について 23 血液分布異常性ショック（アナフィラキシー） 24 血液分布異常性ショック（敗血症性） 25 血液分布異常性ショック（処置） 26 血液分布異常性ショック（神経原性） 27 ショック（まとめ） 28 ショック（まとめ） 29 心肺停止・ショック　総復習 30 心肺停止・ショック　総復習
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	病態生理学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	呼吸不全・心不全・重症脳障害の病態生理が理解でき、観察、評価、処置及び搬送に反映できる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	症候・病態ごとに観察、評価、鑑別、処置に関する知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 呼吸不全　概論 2 呼吸不全　病態 3 呼吸運動　メカニズム 4 呼吸運動　病態 5 気道障害　メカニズム 6 気道障害　病態 7 肺胞障害　メカニズム 8 肺胞障害　病態 9 間質の障害 10 まとめ 11 心不全 12 心電図　基礎 13 心電図　簡単な読み方 14 心不全　メカニズム 15 心不全　病態 16 心不全　病態・心電図 17 心不全　病態 18 心不全　原因 19 心不全　現場活動 20 脳障害　脳解剖・総論 21 脳障害　発生機序 22 脳障害　分類 23 脳障害　頭蓋内圧亢進 24 脳障害　現場活動など 25 脳障害　脳ヘルニア 26 脳障害　脳ヘルニア・特殊意識障害 27 脳障害　まとめ 28 脳障害　まとめ 29 心不全　まとめ 30 心不全　まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	疾病救急医学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	神経系疾患の発症機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、処置及び搬送法に反映できる。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	症候・病態ごとに観察、評価、鑑別、処置に関する知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 総論 2 主要症候 3 中枢神経系の解剖と生理 4 中枢神経系の解剖と生理 5 末梢神経系・自律神経系の解剖と生理 6 末梢神経系・自律神経系の解剖と生理 7 主要症候 8 主要症候 9 基本的対応 10 基本的対応 11 脳血管障害 12 脳血管障害 13 脳血管障害 14 脳血管障害 15 脳血管障害 16 脳血管障害 17 中枢神経系の感染症 18 中枢神経系の感染症 19 中枢神経系の感染症 20 中枢神経系の感染症 21 末梢神経疾患 22 末梢神経疾患 23 末梢神経疾患 24 末梢神経疾患 25 その他の中枢神経疾患 26 その他の中枢神経疾患 27 その他の中枢神経疾患 28 その他の中枢神経疾患 29 神経系疾患まとめ 30 神経系疾患まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	疾病救急医学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	循環器・内分泌・代謝疾患及びその他疾患の発症機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、処置及び搬送法に反映できる□
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	症候・病態ごとに観察、評価、鑑別、処置に関する知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 循環系の解剖と生理 2 循環系の解剖と生理 3 循環系疾患総論 4 循環系疾患総論 5 動脈硬化 6 うっ血性心不全 7 虚血性心疾患 8 虚血性心疾患 9 心筋疾患 10 心膜疾患 11 不整脈 12 心電図の解読 13 その他の心疾患・血管疾患 14 その他の心疾患・血管疾患 15 循環系疾患まとめ 16 循環系疾患まとめ 17 代謝・内分泌・栄養系疾患　総論 18 代謝・内分泌・栄養系疾患　総論 19 糖尿病と合併症 20 糖尿病と合併症 21 その他の代謝異常 22 その他の代謝異常 23 内分泌疾患 24 栄養疾患　代謝・内分泌・栄養系疾患まとめ 25 血液・免疫系疾患総論 26 血液疾患 27 筋骨格系・皮膚疾患 28 眼・耳・鼻の疾患 29 範囲内のまとめ 30 範囲内のまとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	疾病救急医学Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	呼吸器疾患及び消化器及び泌尿器系疾患の発症機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、処置及び搬送法に反映できる□
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	症候・病態ごとに観察、評価、鑑別、処置に関する知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 呼吸器系の解剖と生理 2 呼吸器系の解剖と整理 3 呼吸器疾患総論 4 呼吸不全 5 上気道の疾患 6 上気道の疾患 7 下気道と肺胞の疾患 8 下気道と肺胞の疾患 9 感染症・胸膜疾患 10 感染症・胸膜疾患 11 その他の呼吸系疾患 12 その他の呼吸系疾患 13 呼吸系疾患まとめ 14 呼吸系疾患まとめ 15 消化系の解剖と生理 16 消化系の解剖と生理 17 消化系疾患総論 18 消化系疾患総論 19 食道・胃・十二指腸・腸　疾患 20 食道・胃・十二指腸・腸　疾患 21 肝臓・胆道・膵臓　疾患 22 肝臓・胆道・膵臓　疾患 23 泌尿器・生殖器系の解剖と生理 24 泌尿器・生殖器系の解剖と生理 25 泌尿器・生殖器系疾患総論 26 腎臓の疾患 27 尿路の疾患 28 尿路の疾患 29 生殖器疾患 30 泌尿器・生殖器系疾患まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	疾病救急医学Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	小児に特有な疾患及び妊娠・分娩と救急疾患の発症機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、処置及び搬送法に反映できる□
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	症候・病態ごとに観察、評価、鑑別、処置に関する知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 小児に特有な疾患　総論 2 小児に特有な疾患　総論 3 小児に特有な疾患　観察と判断 4 小児に特有な疾患　主な疾患 5 小児に特有な疾患　主な疾患 6 小児に特有な疾患　主な疾患 7 小児に特有な疾患　まとめ 8 小児に特有な疾患　まとめ 9 妊娠・分娩と救急疾患　正常妊娠 10 妊娠・分娩と救急疾患　正常妊娠 11 妊娠・分娩と救急疾患　正常妊娠 12 妊娠・分娩と救急疾患　正常妊娠 13 正常分娩と異常分娩 14 正常分娩と異常分娩 15 異常分娩 16 異常分娩 17 妊婦の観察と処置 18 妊婦の観察と処置 19 妊婦の観察と処置 20 妊婦の観察と処置 21 新生児の観察と処置 22 新生児の観察と処置 23 新生児の観察と処置 24 新生児の観察と処置 25 新生児救急蘇生法 26 新生児救急蘇生法 27 新生児救急蘇生法 28 新生児救急蘇生法 29 全体のまとめ 30 全体のまとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	疾病救急医学Ⅴ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	高齢者に特有な疾患及び精神系疾患の発症機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、処置及び搬送法に反映できる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	症候・病態ごとに観察、評価、鑑別、処置に関する知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 高齢者に特有な疾患　総論 2 高齢者に特有な疾患　総論 3 高齢者に特有な疾患　主な疾患 4 高齢者に特有な疾患　主な疾患 5 感染症　総論 6 感染症　総論 7 感染症　総論 8 感染症　総論 9 感染症　敗血症 10 感染症　敗血症 11 感染症　結核・インフルエンザ 12 感染症　結核・インフルエンザ 13 感染症　食中毒 14 感染症　食中毒 15 感染症　輸入感染症・その他 16 感染症　輸入感染症・その他 17 感染症　まとめ 18 感染症　まとめ 19 精神障害　総論 20 精神障害　総論 21 精神障害　統合失調症 22 精神障害　統合失調症 23 精神障害　気分障害・器質性精神障害 24 精神障害　気分障害・器質性精神障害 25 精神障害　中毒性障害・その他 26 精神障害　中毒性障害・その他 27 精神障害　向精神薬の副作用 28 精神障害　向精神薬の副作用 29 精神障害　まとめ 30 精神障害　まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	外傷Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	６０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ
授業概要	高エネルギー外傷及び外傷一般における受傷機転、発生機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、処置及び搬送法に反映できる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	外傷の受傷機転、発生機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、鑑別、処置及び搬送法に関する知識を系統的に習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 外傷総論 2 ロードアンドゴー 3 感染防止 4 資器材について 5 状況評価 6 状況評価 7 初期評価 8 初期評価 9 初期評価 10 初期評価 11 初期評価 12 初期評価 13 各ショックについて 14 各ショックについて 15 出血性ショックについて 16 意識レベルＪＣＳ・ＧＣＳ 17 意識について 18 全身観察 19 全身観察 20 全身観察 21 重点・詳細・継続観察 22 継続観察・車内活動 23 頭部外傷 24 頭部外傷 25 頭部外傷 26 頭部外傷 27 頭部外傷 28 頭部外傷

授業計画	29	顔面・頸部外傷
	30	顔面・頸部外傷
	31	顔面・頸部外傷
	32	顔面・頸部外傷
	33	胸部外傷
	34	胸部外傷
	35	胸部外傷
	36	胸部外傷
	37	胸部外傷
	38	腹部外傷
	39	腹部外傷
	40	腹部外傷
	41	腹部外傷
	42	腹部外傷
	43	頭部～腹部外傷まとめ
	44	頭部～腹部外傷まとめ
	45	頭部～腹部外傷まとめ
	46	頭部～腹部外傷まとめ
	47	骨盤・四肢外傷
	48	骨盤・四肢外傷
	49	骨盤・四肢外傷
	50	四肢外傷
	51	脊椎・脊髄外傷
	52	脊椎・脊髄外傷
	53	皮膚・軟部組織の外傷
	54	状況評価・初期評価・全身観察・車内活動まとめ
	55	状況評価・初期評価・全身観察・車内活動まとめ
	56	小児・高齢者・妊婦の外傷
	57	小児・高齢者・妊婦の外傷
	58	外傷まとめ
	59	外傷まとめ
	60	外傷まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	外傷Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	熱傷、その他の外傷について受傷機転、発生機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、処置及び搬送法に反映できる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	外傷の受傷機転、発生機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、鑑別、処置及び搬送法に関する知識を系統的に習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 熱傷総論 2 皮膚の解剖 3 熱傷 4 受傷機転と病態 5 熱傷 6 評価 7 熱傷 8 評価 9 熱傷 10 処置 11 熱傷 12 まとめ 13 化学損傷 14 各種の化学損傷 15 化学損傷 16 観察・処置 17 電撃症・雷撃症 18 電撃症 19 電撃症・雷撃症 20 雷撃症 21 縊頸・絞頸 22 縊頸・絞頸 23 刺咬症（傷） 24 刺咬症（傷） 25 刺咬症（傷） 26 刺咬症（傷） 27 異物 28 異物 29 範囲内まとめ 30 範囲内まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	環境障害・急性中毒学
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	環境因子、中毒物質、放射線等による障害の発生機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、処置及び搬送法に反映できる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	環境因子、中毒物質、放射線等による障害の発生機序、病態、症状、所見及び予後等について理解し、観察、評価、鑑別、処置及び搬送法に関する知識を系統的に習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 中毒総論 2 中毒各論 3 中毒各論 4 中毒各論 5 中毒各論 6 中毒各論 7 中毒各論 8 中毒各論 9 中毒まとめ 10 中毒まとめ 11 溺水 12 溺水 13 溺水 14 溺水 15 熱中症 16 熱中症 17 熱中症 18 熱中症 19 偶発性低体温症 20 偶発性低体温症 21 偶発性低体温症 22 偶発性低体温症 23 放射線障害 24 放射線障害 25 放射線障害 26 放射線障害 27 その他の環境障害 28 その他の環境障害 29 その他の環境障害 30 中毒学・環境障害まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%　基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急シミュレーションⅠ
実務家教員	○
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	３１５時間（７単位）
授業コマ数	１５８コマ
授業概要	基本的な救急手技と隊活動（チーム医療）を実習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	修得した知識、技術を病院前救護において的確かつ安全に応用できる実践能力を身につけ、メディカルコントロールの重要性を確認し、傷病者に対する適切な接遇を習得し、医師の指示の下で病院前救急医療を担う医療従事者としての自覚と責任感を養う
教科書	テキスト及び参考書
特記	救急救命士の実務経験者のある教員が、救急現場における救急医療に関する技術と知識等の教授を行う
授業計画	1 ＢＬＳ市民用 2 ＢＬＳ市民用 3 胸骨圧迫・人工呼吸 4 胸骨圧迫・人工呼吸 5 ＢＬＳ市民用 6 ＢＬＳ市民用 7 ＢＬＳ市民用 8 ＢＬＳ市民用　効果測定 9 ＢＬＳ市民用　効果測定 10 ＢＬＳ市民用　効果測定 11 ＢＬＳ市民用　効果測定 12 ＢＶＭ・O_2取扱い 13 ＢＶＭ・O_2取扱い・ＣＰＲ 14 ＢＶＭ 15 ＢＶＭ 16 ＢＶＭ・ＰＢＬＳ 17 ＢＶＭ・ＰＢＬＳ 18 ＢＶＭ・ＰＢＬＳ 19 ＢＶＭ・ＰＢＬＳ 20 ＢＶＭ　効果測定 21 ＢＶＭ　効果測定 22 ＢＶＭ　効果測定 23 ＢＶＭ　効果測定 24 ＢＶＭ　効果測定 25 ＢＶＭ・隊活動初動・除細動 26 ＢＶＭ・隊活動初動・除細動 27 ＢＶＭ・隊活動初動・除細動 28 ＢＶＭ・隊活動初動・除細動

		29	隊活動初動・除細動
		30	隊活動初動・除細動
		31	隊活動初動・除細動
		32	隊活動初動・除細動
		33	隊活動初動・除細動
		34	隊活動初動（ＣＰＡ）ＶＦ
		35	隊活動初動（ＣＰＡ）ＶＦ
		36	隊活動初動（ＣＰＡ）ＶＦ
		37	隊活動初動（ＣＰＡ）ＶＦ
		38	隊活動初動（ＣＰＡ）ＶＦ
		39	隊活動初動（ＣＰＡ）ＶＦ
		40	隊活動初動　効果測定
		41	隊活動初動　効果測定
		42	隊活動初動　効果測定
		43	隊活動初動　効果測定
		44	隊活動初動　効果測定
		45	隊活動初動/ＪＰＴＥＣ
		46	隊活動初動/ＪＰＴＥＣ
		47	隊活動初動/ＪＰＴＥＣ（ＨＲ・ＮＣ・ＬＲｏｏｌ）
		48	隊活動初動/ＪＰＴＥＣ（ＨＲ・ＮＣ・ＬＲｏｏｌ）
		49	隊活動初動/ＪＰＴＥＣ（ＨＲ・ＮＣ・ＬＲｏｏｌ）
		50	隊活動初動/ＪＰＴＥＣ（ＨＲ・ＮＣ・ＬＲｏｏｌ）
		51	ＪＰＴＥＣ（ＨＲ・ＮＣ・ＬＲｏｏｌ・ＳＭＬ）
		52	ＪＰＴＥＣ（ＨＲ・ＮＣ・ＬＲｏｏｌ・ＳＭＬ）
		53	ＪＰＴＥＣ（ＨＲ・ＮＣ・ＬＲｏｏｌ・ＳＭＬ）
		54	ＪＰＴＥＣ　初期評価
		55	ＪＰＴＥＣ　初期評価
		56	ＪＰＴＥＣ　初期評価
		57	ＪＰＴＥＣ　初期評価
		58	ＪＰＴＥＣ　初期評価
		59	ＪＰＴＥＣ　初期評価
	授業計画	60	ＪＰＴＥＣ　初期評価
		61	ストレッチャー取扱い・車外救出
		62	ストレッチャー取扱い・車外救出
		63	ＪＰＴＥＣ　初期評価～全身観察
		64	ＪＰＴＥＣ　初期評価～全身観察
		65	ＪＰＴＥＣ　初期評価～全身観察
		66	ＪＰＴＥＣ　初期評価～全身観察
		67	ＪＰＴＥＣ　初期評価～全身観察
		68	ＪＰＴＥＣ　初期評価～全身観察
		69	効果測定　初期評価
		70	効果測定　初期評価
		71	全身観察　車内活動
		72	全身観察　車内活動
		73	全身観察　車内活動
		74	状況評価・初期評価・全身観察・車内活動
		75	状況評価・初期評価・全身観察・車内活動
		76	状況評価・初期評価・全身観察・車内活動
		77	状況評価・初期評価・全身観察・車内活動
		78	状況評価・初期評価・全身観察・車内活動
		79	状況評価・初期評価・全身観察・車内活動　ＯＳＣＥ
		80	状況評価・初期評価・全身観察・車内活動　ＯＳＣＥ
		81	ＪＰＴＥＣ　ＯＳＣＥ
		82	ＪＰＴＥＣ　ＯＳＣＥ
		83	ＣＰＡ隊活動　上気道デバイス
		84	ＣＰＡ隊活動　上気道デバイス
		85	ＣＰＡ隊活動　上気道デバイス
		86	ＣＰＡ隊活動　上気道デバイス
		87	CAP隊活動・ＬＭ・ＬＴ
		88	CAP隊活動・ＬＭ・ＬＴ

		89	CAP隊活動・ＬＭ・ＬＴ
		90	CAP隊活動・ＬＭ・ＬＴ
		91	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		92	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		93	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		94	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		95	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		96	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		97	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		98	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		99	ＬＭ・ＬＴ　基本手技　効果測定
		100	ＬＭ・ＬＴ　基本手技　効果測定
		101	ＬＭ・ＬＴ　基本手技　効果測定
		102	ＬＭ・ＬＴ　基本手技　効果測定
		103	ＬＭ・ＬＴ　基本手技　効果測定
		104	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		105	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		106	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		107	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		108	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		109	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		110	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		111	ＬＭ・ＬＴ隊活動
		112	ＪＰＴＥＣ　効果測定
		113	ＪＰＴＥＣ　効果測定
		114	ＪＰＴＥＣ　効果測定
		115	器材点検
		116	器材点検
		117	異物除去
		118	異物除去
	授業計画	119	異物除去　効果測定
		120	異物除去　効果測定
		121	挿管準備
		122	挿管準備
		123	挿管準備
		124	挿管準備
		125	挿管準備
		126	挿管準備
		127	挿管準備　効果測定
		128	挿管準備　効果測定
		129	挿管手技
		130	挿管手技
		131	挿管手技
		132	気管挿管・上気道デバイス
		133	気管挿管・上気道デバイス
		134	気管挿管・上気道デバイス
		135	気管挿管・上気道デバイス
		136	気管挿管・上気道デバイス
		137	気管挿管・上気道デバイス
		138	気管挿管・上気道デバイス
		139	気管挿管・上気道デバイス
		140	気管挿管・上気道デバイス
		141	気管挿管・上気道デバイス
		142	気管挿管・上気道デバイス
		143	気管挿管・上気道デバイス

授業計画	144	挿管　効果測定
	145	挿管　効果測定
	146	挿管　効果測定
	147	挿管　効果測定
	148	上気道デバイス　隊活動
	149	上気道デバイス　隊活動
	150	上気道デバイス　隊活動
	151	上気道デバイス　隊活動
	152	上気道デバイス　隊活動
	153	上気道デバイス　隊活動
	154	上気道デバイス　隊活動
	155	上気道デバイス　隊活動効果測定
	156	上気道デバイス　隊活動効果測定
	157	上気道デバイス　隊活動効果測定
	158	上気道デバイス　隊活動効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急シミュレーションⅡ
実務家教員	○
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	４０５時間（９単位）
授業コマ数	２０３コマ
授業概要	修得した知識、技術を病院前救護において的確かつ安全に応用できる実践能力を身につけ、メディカルコントロールの重要性を確認し、傷病者に対する適切な接遇を習得し、医師の指示の下で病院前救急医療を担う医療従事者としての自覚と責任感を養う
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	救急シミュレーションⅠで修得した基本的手技から特定行為などの侵襲的医療手技を学び、各種想定で隊活動を実習する。 隊活動では、観察・処置の優先順位を説明できることを目標とする
教科書	テキスト及び参考書
特記	救急救命士の実務経験者のある教員が、救急現場における救急医療に関する技術と知識等の教授を行う
授業計画	1 IV(確保点検) 2 IV(確保点検) 3 IV(確保点検) 4 IV(確保点検) 5 IV(確保点検) 6 IV(確保点検) 7 IV(確保点検) 8 IV(確保点検) 9 IV(確保点検) 10 IV(確保点検) 11 IV(確保点検) 12 IV　点検　準備 13 IV　点検　準備 14 IV　点検　準備 15 IV　点検　準備 16 IV　点検　準備 17 IV　点検　準備 18 IV　点検　準備 19 IV　点検　準備 20 IV　点検　準備 21 IV　点検　準備 22 IV　点検　準備　穿刺 23 IV　点検　準備　穿刺 24 IV　点検　準備　穿刺 25 IV　点検　準備　穿刺 26 IV　点検　準備　穿刺 27 IV　点検　準備　穿刺 28 IV　点検　準備　穿刺

授業計画	29	Ⅳ　確保　要領	
	30	Ⅳ　確保　要領	
	31	Ⅳ　確保　要領	
	32	Ⅳ　確保　要領	
	33	Ⅳ　確保　要領	
	34	Ⅳ　確保　要領	
	35	Ⅳ　確保　要領	
	36	Ⅳ　確保　要領	
	37	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	38	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	39	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	40	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	41	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	42	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	43	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	44	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	45	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	46	Ⅳ　確保　要領　効果測定	
	47	アドレナリン投与　要領	
	48	アドレナリン投与　要領	
	49	アドレナリン投与	
	50	アドレナリン投与	
	51	アドレナリン投与	
	52	アドレナリン投与	
	53	アドレナリン投与　隊活動	
	54	アドレナリン投与　隊活動	
	55	アドレナリン投与　隊活動	
	56	アドレナリン投与　隊活動	
	57	アドレナリン投与　隊活動	
	58	アドレナリン投与　隊活動	
	59	アドレナリン投与　隊活動	
	60	アドレナリン投与　隊活動	
	61	アドレナリン投与　隊活動	
	62	アドレナリン投与　隊活動	
	63	アドレナリン投与　隊活動	
	64	アドレナリン投与　隊活動	
	65	アドレナリン投与　隊活動　効果測定	
	66	アドレナリン投与　隊活動　効果測定	
	67	アドレナリン投与　隊活動　効果測定	
	68	アドレナリン投与　隊活動　効果測定	
	69	アドレナリン投与　隊活動	
	70	アドレナリン投与　隊活動	
	71	アドレナリン投与　隊活動	
	72	アドレナリン投与　隊活動	
	73	アドレナリン投与　隊活動	
	74	アドレナリン投与　隊活動	
	75	アドレナリン投与　隊活動	
	76	アドレナリン投与　隊活動	
	77	アドレナリン投与　隊活動	
	78	アドレナリン投与　隊活動	
	79	アドレナリン投与　隊活動	
	80	アドレナリン投与　隊活動	
	81	アドレナリン投与　隊活動	
	82	アドレナリン投与　隊活動	
	83	アドレナリン投与　隊活動	
	84	アドレナリン投与　隊活動	
	85	アドレナリン投与　隊活動	
	86	アドレナリン投与　隊活動	
	87	アドレナリン投与　隊活動	
	88	アドレナリン投与　隊活動	

		89	ストレッチャーの取扱い
		90	ストレッチャーの取扱い
		91	アドレナリン投与　隊活動
		92	アドレナリン投与　隊活動
		93	アドレナリン投与　隊活動
		94	アドレナリン投与　隊活動
		95	アドレナリン投与
		96	アドレナリン投与
		97	アドレナリン投与
		98	アドレナリン投与
		99	アドレナリン投与
		100	アドレナリン投与
		101	アドレナリン投与
		102	アドレナリン投与
		103	アドレナリン投与
		104	アドレナリン投与
		105	アドレナリン投与
		106	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		107	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		108	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		109	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		110	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		111	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		112	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		113	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		114	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		115	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		116	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		117	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		118	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		119	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
	授業計画	120	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		121	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		122	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		123	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		124	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		125	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		126	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		127	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		128	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		129	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		130	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		131	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		132	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		133	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		134	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		135	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		136	CPA想定（アドレナリン投与）効果測定
		137	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		138	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		139	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		140	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		141	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		142	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		143	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		144	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		145	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		146	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		147	意識障害傷病者想定実習　観察要領
		148	意識障害傷病者想定実習　観察要領

授業計画	149	血糖測定手技
	150	血糖測定手技
	151	血糖測定手技
	152	血糖測定手技
	153	資器材点検
	154	資器材点検
	155	資器材管理
	156	資器材管理
	157	資器材管理
	158	資器材管理
	159	資器材管理
	160	資器材管理
	161	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	162	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	163	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	164	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	165	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	166	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	167	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	168	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	169	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	170	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	171	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	172	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	173	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	174	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	175	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	176	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	177	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	178	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	179	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	180	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	181	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	182	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	183	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	184	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	185	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	186	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	187	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	188	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	189	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	190	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	191	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	192	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	193	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	194	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	195	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	196	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	197	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	198	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	199	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	200	ショック傷病者想定実習（ショック輸液）
	201	ＯＳＣＥ　救急想定実習（総合シミュレーション）
	202	ＯＳＣＥ　救急想定実習（総合シミュレーション）
	203	ＯＳＣＥ　救急想定実習（総合シミュレーション）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急シミュレーションⅢ
実務家教員	○
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	１８０時間（４単位）
授業コマ数	９０コマ
授業概要	疾病・外傷・その他様々な原因による救急活動を総合的な実技を実施することにより、病院前救護体制を理解し、傷病者にとって有益な処置を実施する。 国家試験で出題された状況設定問題を活用した想定を実習班で作成し、実習することにより症候・病態に対する観察や処置を理解する。また、処置の優先順位を説明できる判断能力を養う
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	修得した知識、技術を病院前救護において的確かつ安全に応用できる実践能力を身につけ、メディカルコントロールの重要性を確認し、傷病者に対する適切な接遇を習得し、医師の指示の下で病院前救急医療を担う医療従事者としての自覚と責任感を養う
教科書	テキスト及び参考書
特記	救急救命士の実務経験者のある教員が、救急現場における救急医療に関する技術と知識等の教授を行う

授業計画		
	1	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	2	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	3	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	4	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	5	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	6	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	7	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	8	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	9	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	10	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	11	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	12	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	13	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	14	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	15	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	16	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	17	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	18	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	19	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	20	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	21	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	22	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	23	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	24	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	25	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	26	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	27	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	28	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	29	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	30	総合シミュレーション（内因性・外因性）

授業計画	31	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	32	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	33	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	34	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	35	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	36	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	37	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	38	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	39	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	40	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	41	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	42	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	43	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	44	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	45	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	46	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	47	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	48	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	49	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	50	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	51	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	52	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	53	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	54	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	55	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	56	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	57	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	58	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	59	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	60	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	61	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	62	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	63	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	64	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	65	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	66	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	67	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	68	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	69	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	70	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	71	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	72	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	73	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	74	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	75	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	76	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	77	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	78	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	79	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	80	総合シミュレーション（内因性・外因性）

	81	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	82	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	83	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	84	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	85	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	86	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	87	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	88	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	89	総合シミュレーション（内因性・外因性）
	90	総合シミュレーション（内因性・外因性）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	救急車同乗実習	
実務家教員	○	
学部・学科	救急救命士学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	４５時間（１単位）	
授業コマ数	６コマ	
授業概要	近隣消防本部において、インターンシップ研修を依頼し、救急自動車・救急隊のみならず消防組織・消防業務並びに地域メディカルコントロール体制について学び、学内救急自動車を用いて車内活動を実習し、救急隊の活動を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	修得した知識、技術を病院前救護において的確かつ安全に応用できる実践能力を身につけ、メディカルコントロールの重要性を確認し、傷病者に対する適切な接遇を習得し、医師の指示の下で病院前救急医療を担う医療従事者としての自覚と責任感を養う	
教科書	配布プリント・資料	
特記	救急救命士の実務経験者のある教員が、救急現場における救急医療に関する技術と知識等の教授を行う	
授業計画	1	実習要項
	2	臨地実習（消防署）
	3	臨地実習（消防署）
	4	臨地実習（消防署）
	5	臨地実習（消防署）
	6	臨地実習（消防署）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	救急病院実習
実務家教員	○
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	３年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	１８０時間（４単位）
授業コマ数	２３コマ
授業概要	近隣の救命救急センターを有する三次医療機関において、プレホスピタルからインホスピタルの連携を学ぶ。 救急救命士病院実習ガイドライン等の実習内容に準拠した大原学園臨地実習要綱を遵守し、実習指導医の指導により観察・処置を実習する。 病棟におけるナーシングケア・バイタルサイン測定を実習する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	修得した知識、技術を病院前救護において的確かつ安全に応用できる実践能力を身につけ、メディカルコントロールの重要性を確認し、傷病者に対する適切な接遇を習得し、医師の指示の下で病院前救急医療を担う医療従事者としての自覚と責任感を養う
教科書	テキスト及び参考書
特記	実務家より医療従事者としての知識・技能を学ぶ
授業計画	1 実習要項 2 実習前オリエンテーション 3 臨地実習（病院） 4 臨地実習（病院） 5 臨地実習（病院） 6 臨地実習（病院） 7 臨地実習（病院） 8 臨地実習（病院） 9 臨地実習（病院） 10 臨地実習（病院） 11 臨地実習（病院） 12 臨地実習（病院） 13 臨地実習（病院） 14 臨地実習（病院） 15 臨地実習（病院） 16 臨地実習（病院） 17 臨地実習（病院） 18 臨地実習（病院） 19 臨地実習（病院） 20 臨地実習（病院） 21 臨地実習（病院） 22 臨地実習（病院） 23 臨地実習（病院）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合救急医学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	各種基本手技の効果測定を実施することにより、ステップアップを図る。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	修得した知識、技術を病院前救護において的確かつ安全に応用できる実践能力を身につけ、メディカルコントロールの重要性を確認し、傷病者に対する適切な接遇を習得し、医師の指示の下で病院前救急医療を担う医療従事者としての自覚と責任感を養う。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 各種手技における反復練習及び効果測定 2 各種手技における反復練習及び効果測定 3 各種手技における反復練習及び効果測定 4 各種手技における反復練習及び効果測定 5 各種手技における反復練習及び効果測定 6 各種手技における反復練習及び効果測定 7 各種手技における反復練習及び効果測定 8 各種手技における反復練習及び効果測定 9 各種手技における反復練習及び効果測定 10 各種手技における反復練習及び効果測定 11 各種手技における反復練習及び効果測定 12 各種手技における反復練習及び効果測定 13 各種手技における反復練習及び効果測定 14 各種手技における反復練習及び効果測定 15 各種手技における反復練習及び効果測定 16 各種手技における反復練習及び効果測定 17 各種手技における反復練習及び効果測定 18 各種手技における反復練習及び効果測定 19 各種手技における反復練習及び効果測定 20 各種手技における反復練習及び効果測定 21 各種手技における反復練習及び効果測定 22 各種手技における反復練習及び効果測定 23 各種手技における反復練習及び効果測定 24 各種手技における反復練習及び効果測定 25 各種手技における反復練習及び効果測定 26 各種手技における反復練習及び効果測定 27 各種手技における反復練習及び効果測定 28 各種手技における反復練習及び効果測定 29 各種手技における反復練習及び効果測定 30 各種手技における反復練習及び効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合救急医学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	救急救命士学科
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	各種基本手技の効果測定を実施することにより、ステップアップを図る
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	修得した知識、技術を病院前救護において的確かつ安全に応用できる実践能力を身につけ、メディカルコントロールの重要性を確認し、傷病者に対する適切な接遇を習得し、医師の指示の下で病院前救急医療を担う医療従事者としての自覚と責任感を養う。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 2 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 3 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 4 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 5 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 6 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 7 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 8 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 9 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 10 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 11 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 12 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 13 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 14 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 15 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 16 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 17 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 18 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 19 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 20 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 21 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 22 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 23 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 24 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 25 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 26 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 27 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 28 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 29 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定 30 各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合救急医学Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	救急救命士学科	
履修年次	３年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	１５０時間（１０単位）	
授業コマ数	１５０コマ	
授業概要	各種基本手技の効果測定を実施することにより、ステップアップを図る	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	修得した知識、技術を病院前救護において的確かつ安全に応用できる実践能力を身につけ、メディカルコントロールの重要性を確認し、傷病者に対する適切な接遇を習得し、医師の指示の下で病院前救急医療を担う医療従事者としての自覚と責任感を養う。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	2	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	3	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	4	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	5	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	6	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	7	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	8	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	9	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	10	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	11	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	12	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	13	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	14	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	15	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	16	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	17	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	18	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	19	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	20	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	21	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	22	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	23	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	24	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	25	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	26	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	27	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	28	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	29	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	30	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定

授業計画	31	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	32	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	33	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	34	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	35	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	36	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	37	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	38	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	39	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	40	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	41	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	42	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	43	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	44	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	45	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	46	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	47	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	48	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	49	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	50	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	51	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	52	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	53	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	54	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	55	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	56	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	57	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	58	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	59	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	60	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	61	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	62	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	63	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	64	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	65	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	66	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	67	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	68	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	69	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	70	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	71	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	72	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	73	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	74	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	75	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	76	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	77	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	78	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	79	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	80	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	81	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	82	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	83	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定

授業計画	84	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	85	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	86	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	87	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	88	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	89	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	90	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	91	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	92	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	93	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	94	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	95	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	96	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	97	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	98	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	99	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	100	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	101	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	102	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	103	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	104	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	105	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	106	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	107	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	108	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	109	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	110	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	111	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	112	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	113	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	114	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	115	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	116	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	117	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	118	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	119	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	120	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	121	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	122	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	123	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	124	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	125	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定

	126	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	127	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	128	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	129	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	130	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	131	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	132	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	133	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	134	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	135	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	136	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	137	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	138	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	139	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	140	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	141	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	142	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	143	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	144	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	145	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	146	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	147	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	148	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	149	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
	150	各種手技・隊活動における反復練習及び効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		